

学会在庫の「気象研究ノート」について

現在、日本気象学会事務局に下記の「気象研究ノート」の在庫がありますので、ご希望の方は事務局（千代田区大手町 1-3-4 気象庁内 TEL：(212) 8341 内線 469）にお申し込み下さい。

巻号	通巻	掲 載 論 文	領 布 価 格		
			会 員	団 体 会 員	非 会 員
4-2	32	Development Theory荒川 秀俊 数値予報（その3）—Charney の数値予報—.....渡辺 次雄 気象学研究と天気予報の合流調整についての討論 吉武 素二 会（紹介）.....白田 重考 天気予報に対する Verification について（補遺）.....鈴木 栄一	140円	170円	190円
4-6	36	数値予報委員会の発足に際して（巻頭言）.....K. S. Barotropic モデルによる数値予報.....大山 勝通 超高層大気物理（上）.....堀内 剛二	140	170	190
5-3	39	（凶作）特集号 日食、月食と凶作との関係について.....高橋浩一郎 長期予報と水稻の豊凶.....小笠原和夫 季節予想に関する二、三の問題.....守田康太郎 今後の季節予報の研究について.....朝倉 正 大気オゾンと気象現象.....川村 清 調和係数（資料）.....予報研究室 竹平町分室 井上甚太郎著気候論について.....(T. W) M. I. T. 見学記.....(岸保)	140	170	190
7-2	50	降水生成論の概観.....今井 一郎 暖かい雨.....駒林 誠 約 30km までの上層の総観的知見.....荒川 秀俊 発散解析法（1）.....渡辺 次雄	140	170	190
7-4	52	季節予報について（I）.....高橋浩一郎 渦度を導入した上層風予報.....宇津木政雄	140	170	190
7-5	53	季節予報について（II）.....高橋浩一郎 太陽活動と気象.....朝倉 正 発散解析（総合報告）（2）.....渡辺 次雄 守田氏法“暖冬と夏季気温”の一検討（I）.....松山 国雄 守田氏法“暖冬と夏季気温”の一検討（II）.....松山 国雄 石毛 武士 相関係数の計算 高速度計算機あれこれ	250	300	330
8-3	56	Nephology における二、三の問題 一特にじょう乱前面の雲形モデルについて.....篠原 武次 情報理論とその応用（1）.....鈴木 栄一 FACOM 128について.....窪田 正八	140	170	190
9-3	60	航空と気象.....東京航空 気象台	360	440	470
10-1	62	気象学におけるアイソトープの役割.....石川 業六 海流理論の概観（Deep Sea Res. 4 (3) PP 149 Henry —184）.....Stommel	140	170	190

			領 布 価 格		
巻号	通巻	掲 載 論 文	会 員	団 体 会 員	非 会 員
10-4	65	気象英文用例抜萃集(1).....渡辺 次雄 中国をめぐる極東環流について.....田辺 三郎 ソ連邦の長期予報事業.....須田 建	170円	210円	230円
11-3	70	気象英文用例抜萃集(2).....渡辺 次雄 シンプソンの気候変動論.....土屋 巖 ドイツの1箇月予報.....須田 建 津波に関する最近の研究.....宮崎 正衛 Riehl の熱帯低気圧発生論に対する適合性の覚え 書.....今田 克			
15-2	83	(農業気象) 特集号 農業気象における当面の課題.....三寺 光雄 内嶋善兵衛 農業気象の研究方法与動向.....小沢 行雄 黒岩 澄雄 三寺 光雄 農業気候の動向.....小沢 行雄 久保 祐雄 山中 罔利 農業気象測器.....根本 茂 斉藤 隆幸 高橋 克巳 三寺 光雄	170	210	220
15-4	85	(工業気象) 特集号 工業気象の歴史的展望.....久保 次郎 計画・設計と気象.....久保 次郎 北村 幸房 工場内の気候.....久保 次郎 大気腐食.....神山 恵三 根本 修	200	240	260
16-3	88	サブミクロン・エアロゾル.....三崎 方郎 大気光学および放射的性質からみたエアロゾル.....嘉納 宗靖 降水の電気.....孫野 長治 雷雲の電氣的構造.....田村 雄一 雷から出る電磁波.....石川 晴治 雷雲の電荷生成.....菊地 勝弘 電光放電の機構.....北川信一郎 シューマン共振振動.....柳原 一夫 地表付近の大気電気.....近藤 五郎 高層大気の大気現象.....内川 規一 宇宙空間電気現象.....大林 辰藏 村田 宏雄	360	440	470
	116	ライダー(レーザー・レーダー)と気象観測	930	1380	1940
	117	モンスーンアジアにおける水気候	1500	1680	1900
	118	富士山の気象.....藤村郁雄, 湯山 生, 大井正一, 山本三郎, 曲田 光夫, 佐藤 浩, 恩田善雄, 村木彦磨, 立平良三, 石田泰治, 樋口 敬二, 藤井理行, 神山恵三, 河村 武	960	1400	1570
	119	都市・建築と気象—シンポジウム(1969, 1972, 1973)から—	1700	2700	3000
	120	メソ気象 レーダー観測と解析.....立平 良三	830	1200	1350

巻号	通巻	掲 載 論 文	領 布 価 格		
			会 員	団 体 会 員	非 会 員
		梅雨前線帯の豪雨と中間規模および中規模擾乱……………二宮 洸三 メソ気象現象の解析例……………中島暢太郎 メソ擾乱の解析例……………滝野 一郎 中規模擾乱に関する力学……………浅井 富雄 集中豪雨の降水特性と微物理学的過程……………武田 喬男 フロントについて……………時岡 達志 Fine-mesc 数値予報モデル……………新田 尚 総合討論……………司会 松本 誠一			
	121	雲物理特集 II 一氷の物性……………前 晋爾	440円	650円	730円
	122	雲物理特集 II ——雲核・氷晶核—— 凝結核と雲および降水の形成……………武田 喬男 雲核の研究……………内田 英治 雲の氷晶化過程と氷晶核……………田中 豊顕 大気中の氷晶核の濃度、物質および起源……………石坂 隆	970	1500	1700
	123	雲物理特集 II ——雪結晶・あられ・ひょうの生成—— 天然雪……………菊地 勝弘 大型低温箱を使った氷晶の研究……………山下 晃 雪結晶の成長に関する実験的研究……………権田 武彦 雪結晶の形を表現する微分方程式……………駒林 誠 雪片の形成……………佐粧 純男 あられ・ひょう—雲粒捕捉過程で成長する 固体降水粒子……………榑摩屋敏生	1400	2100	2400
	124	流れの可視化法 概 説 空気流の可視化法……………坂上 治郎 水流の可視化法……………種子田定俊 追補 境界層と乱流……………島貫 陸	710	1080	1200
	125	海陸風と山越え気流 海陸風の現象の概要と問題点……………中山 章 海陸風循環の数値シミュレーション……………菊池 幸雄 おろし風を中心とした山越え気流論……………荒川 正一 山越え気流の力学 (I) ………………大西 外史 山越え気流の力学 (II) ………………古川 武彦	1470	2290	2500
	126	大気中の内部重力 波内部重力波の理論……………田中 浩 超高層の大気波動……………加藤 進	650	1000	1100
	127	(大気汚染気象) 特集号 大気中境界層の拡散に関する構造……………横山 長之 大気中のガスや粒子状物質の変遷……………大喜多敏一 光化学大気汚染中のモデル化とその素反応論的基礎……………秋元 肇 大気汚染物質の分布と気象条件との関係……………福岡 三郎 光化学大気汚染のモデリングとシミュレーション……………木村富士男	870	1300	1500

			領 布 価 格		
巻号	通巻	掲 載 論 文	会 員	団 体 会 員	非 会 員
	128	討論（代録），大気汚染気象用語集……………河村 武 最近の気象学と気象事業の展望 ——気象庁創立百年を記念して—— 磯野謙治，岸保勘三郎，毛利圭太郎，柳田邦男，真鍋淑郎，山岬正紀，丸山健人，新田 勅，浅井富雄，竹内清秀，山本義一，青木忠生，木村竜治，伊藤 宏，高橋浩一郎，吉野正敏，駒林 誠，堀内剛二，三崎方郎，内田英治，黒岩太助，小平信彦，村山信彦，立林良三，河村 武，谷 信輝 学術用語集，気象学編 昭和51年度春季大会予稿集	2560円	3900円	4400円
			1320	(送料を含む)	
			1000		

「天気」の内容についてのアンケートの回収にご協力下さい

現在「天気」の内容についてのアンケートを実施しておりますが、これは今後の「天気」の編集方針を決める上で、また内容の充実・改善をめざす具体的案を作る上で、各員各位が何を「天気」に望んでおられるかを適確に把握し、これを編集に反映させるためです。

実施要領および回答用ハガキは5月号に掲載してありますので、それをご覧ください。

現在すでに回答が寄せられつつあります。その中で「どうも回答しにくい」という声をいくつか耳にしましたが、できるだけ多くの会員の意見を聞くことが目的の一つですので、気軽に答えられる範囲で回答して下さい。

回答には会員の種別と職種だけで、記名の必要はありません。締切を10月末日まで延期します。

なお近くに天気編集委員または地区編集委員がおられる場合には、その方に渡していただいても結構です。

(天気編集委員会)